



新しい成熟都市「みどりの風吹くまち」をめざして ～「みどりの風吹くまちビジョン」を策定しました～

と き 3月19日(木) 発表

と ころ 練馬区役所(練馬区豊玉北6-12-1)

19日、練馬区は、今後の区政運営の方向性を明らかにする「みどりの風吹くまちビジョン～新しい成熟都市・練馬をめざして～」を策定しました。

昨年4月に就任した前川^{あきお}耀男練馬区長が就任後から策定作業を進めていたもので、作成の過程では、前川区長自身が先頭に立って、多くの区民や区議会の皆様と率直に意見を交換してきました。

今後は、区民・区議会の皆様とともにビジョンの実現をめざし、新しい練馬の自治の地平を拓いていきます。



【素案発表記者会見を行う前川区長(昨年12月)】

【みどりの風吹くまちビジョン】

前川区長就任後初めてとなる長期ビジョンです。今後の区政運営の方向性を明らかにし、現状を踏まえつつ将来を見据えた戦略を示すことを目的としています。

【特色】

これまでの網羅的な計画とは異なり、コンパクトで分かりやすい内容とし、主要な施策に特化したうえで、18の戦略計画を具体化しています。巻頭では構想編とともに練馬の近未来イメージストーリーが展開され、新しい成熟都市としての練馬を描いています。

【問い合わせ】企画部 企画課 企画係 電話03-5984-2448

みどりの風吹くまちビジョンの策定にあたって

我がまち練馬は豊かで美しい都市です。大都市東京の都心近くにあって、東京の魅力を十分に享受しながら、農地や樹林・公園など多彩なみどりに包まれた暮らしを楽しむことができます。練馬で暮らした人が「住んで良かった」と考えるのも頷けます。

私も練馬で暮らして 31 年、魅力に惹かれて去りがたく、気が付くと終の棲家を選んでいました。区長として、愛する練馬のまちづくりに携われることは、この上ない幸せだと実感しています。だからこそ、頑張らねばとも思います。

このまちには未だ大きな可能性が眠っています。みどりを更に増やし、教育・福祉・医療サービスを充実し、道路や公共交通など都市インフラを整備して、子どもからお年寄りまで心豊かに暮らせるまちにしたい。未来の世代への責務を果たしたい。「みどりの風吹くまちビジョン」は、そういった思いを籠めて作りました。

作成の過程では、私自身が先頭に立って、多くの区民や区議会の皆さまと率直に意見を交換しました。皆さまとともにビジョンの実現をめざし、新しい練馬の自治の地平を拓きたいと念願しています。

平成 27 年 3 月 19 日

練馬区長 前 川 燿 男